

---

# スロウ・テンポ

沢田ウミコ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

スロウ・テンポ

### 【Zコード】

Z3198B

### 【作者名】

沢田ウミコ

### 【あらすじ】

遠距離恋愛・歳の差恋愛・自分に足りないものを埋めるために、何かを求めた19歳の恋模様。

「恋する気持ちをあの人に理解してもらおうとする」と自体、ムリなのかも知れない。

「恋とか一人で勝手に盛り上がりつて暴走してる状態でしようが」

冷静に自分を見つめて、将来のことを考えて生きてきた 店長らしい言葉。」

人生って不思議だ。

都会の薄暗い路地に建つマンションの一室。

40代半ばのオジサンの足をマッサージしながら、ふと思つた。

（私、何してるんだろ？）この仕事、嫌いじゃない。

嫌いじゃないよ。

高校を卒業して就職も進学も選ばず都内に引っ越して、ひとり暮らしがためにマッサージ師として働いた。興味のあった手に職な感じのお仕事。メンズ専門だから風俗と勘違いして来るお客様とかもいたりして、困るときもあるけど。でもいい人達もいるし、一緒に働いてる娘たちもみんながんばってるし。

やっぱりなんか違う。

何か物事を決めるとき、私はいつも衝動的だ。

「ごめんなさい。私、今用で辞めます。」

「はい。ぢやあ今月いっぱい、がんばってね」

一人暮らしと同時に働きはじめて3ヶ月。あっさり職なし。

（てゆうか社長、そんなあっさり笑顔で。。。）  
「理子ちゃんはまだ19歳だし、人生これから色々な事をして、経験を積むことも大事だよ。」

（じーん。。。社長。。。ただのセクハラ親父だと思つてたけど。。。ありがとう。）

「で、次、何するの

？」

「。。。。。カフエの。。。ウェイトレス、。。。？」

（ハイ。思い付き発言～！！）その日、求人誌をみて、お洒落な力フェの求人が目に入り即座に電話をしたのも、いつものようにただの衝動だった。思いついたら、動かすにはいられない。

面接は翌日。

カフェは人が賑わう大通りから少し離れた並木通りにあった。オーブンしたのは先月。仕事の帰りにいつも通っていたのでバーとして開いていたのは知っていたが、カフェとはきずかなかつた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3198b/>

---

スロウ・テンポ

2010年12月31日14時48分発行